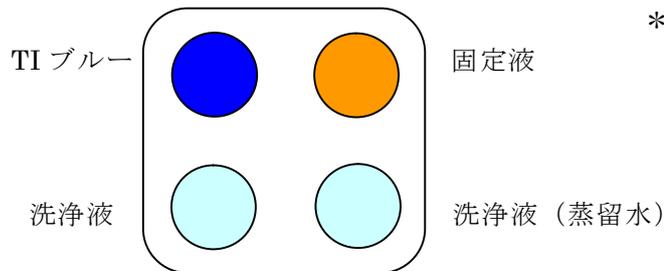


TIブルー染色キット使用法

SEM用キット（低真空観察試料を対象にしております）

日新EM株式会社

- ・4穴プレートの1箇所、乾固したTIブルーがあります。
- ・残りの3穴のうちの任意の1つに所定の固定液を適量入れて下さい。
- ・他の2つには水洗用の蒸留水を適量入れて下さい。（容器全体の窪みを利用する事も可能です）
- ・スクリーチューブ内の希釈液全量（約200 μ l）を、お手元のピペットやシリンジ等で吸入しTIブルーの穴に注入して下さい。（乾固したTIブルーが全て溶けるようにして下さい）
- ・試料を所定時間固定液に入れ、取り出したら1つの水で1～2分洗います。
- ・添付の濾紙で水を吸い取った後、TIブルーの液に1分～20分浸漬します。
（浸漬時間は試料により異なります）
- ・残りの水で1～2分洗います。
- ・余分な水を濾紙で吸い取り、SEM試料台にセットします。
- ・観察には反射電子モードをお勧めします。



* 試料の固定及び染色中は、液の蒸散を防ぐために、プレートのフタで覆って下さい。

TIブルーの廃液は、重金属扱いとして廃棄処理して下さい